

統一地方選挙前半戦本番へ

知事選挙・県議選挙
政令市長・議員選挙

平和と非核の自治体づくりを

三月二一日の知事選挙告示を皮切りに統一地方選挙前半戦が始まりました。この選挙は、後半戦、七月の参議院選挙とともに、今後の日本の未来に関わる重要な選挙です。

核兵器廃絶・禁止条約に参加する政治の実現にとっても重要な選挙です。現在、日本政府が核兵器廃絶に後ろ向きで核兵器禁止条約の反対の態度をとっています。今年の日本原水協全国理事会運動方針は「被爆国にふさわしい役割を日本政府に果たさせるうえでいつせいで地方選挙と参議院選挙は重要な政治的チャンスである」と述べています。

非核の自治体の力を強くして、非核の政府実現の流れをつくる選挙です。

原水協は、特定の政党や候補者を支持しそのための活動をするものではありません。一人ひとり個人が核兵器廃絶・禁止条約の実現につながる政党や候補者勝利のため奮闘されることを期待します。

市民と野党の共同の統一政策に核兵器禁止条約批准の要求を盛り込むことも大事な課題となっています。平和と非核の自治体づくりのためがんばりましょう。

今年の神奈川県平和行進、準備進む

2019神奈川県平和行進の26コース・日程確定

神奈川県内34自治体すべてを訪問する13日間の平和行進の26コースが確定しました。3月26日に神奈川県警の警備課を訪問し平和行進の警備の協力を要請し事故のないようお互い万全を期することを確認しました。今後、所轄の警察署と地元実行委員会が打合せ及びデモ行進申請を行うこととなります。コース掲載のチラシは間もなく皆さんに届きます。

34自治体への協力要請始まる

神奈川県平和行進懇談会は、県内34の自治体に平和行進の協力要請を開始しました。要請は次のような内容です。昨年以上の協力・支援を期待したいと思います。

- ①訪問したとき、首長・議長の挨拶をいただきたい。
- ②広島・長崎に核兵器廃絶の願いを届ける平和行進ペナントに首長・議長が名前などを揮毫していただきたい。
- ③平和行進のために協力金・賛助金等をいただきたい。
- ④休憩や集会で役所の広場を使用させていただき。

神奈川県平和行進懇談会の

楽しくだれでも参加したくなる平和行進のための申し合わせ事項

- ①2019年神奈川県平和行進のシンボルカラーを「青・ブルー系」とします。
- ②団体旗の位置づけと扱いについて
 - *スローガンのないものはなるべく控えるようにします。
 - *平和行進のパレードのときは、団体旗は隊列の後ろに集中するようにします。
- ③シュプレヒコールは行わないこととします。市民に共感の得られるアピール方法に改善します。
- ④自作のプラカード・横断幕・手作りうちわ・パネル・フラッシュモブ・仮装など奨励します。
- ⑤最近の厳しい暑さや参加者の高齢化などを勘案し、原則として全コースに「サポートカー」を配置します。
- ⑥今年も原則として全コースでアピールコンテストを行います。
- ⑦13日間の中で次の日を重点日として、参加者が増えるように取り組みを強めます。



- 1) 第1日目 (5/7) ……東京都の引き継ぎの日・神奈川県スタート日 [六郷土手公園⇒稲毛公園]
- 2) 第6日目 (5/12) ……神奈川県を中心県庁コース [横浜市大通り公園⇒県庁⇒象の鼻パークゾーン]
- 3) 第9日目 (5/15) ……大船観音・原爆慰霊碑・原爆の火の見学・平和祈念塔参拝・被爆者との懇談
- 4) 第13日目 (5/19) ……最終日、静岡県に引き継ぐ日 [湯河原観光会館⇒千歳橋川端公園]